

沖縄タイムス ニュース ウェブ特集 電子新聞・電子書籍 社説・連載 ランキング スポーツ ショップ 会社情報

植民地主義いまも 西原町で遺骨返還シンポ

2019年6月3日 14:39

社会・くらし



琉球人遺骨の返還運動について考えるシンポジウムが2日、西原町内で開かれ、東京造形大学の前田朗教授が「日本の植民地主義が現在の問題であることをいかに日本の社会で共通の理解にするかが問われている」と呼び掛けた。

「東アジア共同体・沖縄(琉球)研究会」(共同代表・高良鉄美琉球大法科大学院名誉教授)による第19回公開シンポジウム。

前田教授は、日本と清による琉球分割案が署名寸前に至った歴史に触れ「日本にとって琉球は単なる併合の対象にとどまらず、分割して外国と交換できる土地だと考えていた」と指摘。ニュージーランドのマオリなど世界の先住民族の遺骨返還の取り組みを先進事例として紹介した。

琉球新報の宮城隆尋記者は、琉球・奄美や台湾、アイヌモシリが、日本から同じように植民地統治を受け、遺骨が盗まれた共通の経緯があると指摘。

「分断されて統治されてきた歴史を乗り越えるための連帯ができる可能性がある」と提起した。

沖縄タイムスの与那嶺功記者は「沖縄の自然界の学問的開拓者」とされる高知県出身の黒岩恒氏が、八重山の黒島や今帰仁村の百按司墓から琉球人の骨を持ち去ったことを記した資料を紹介。

「まだ明らかになっていない遺骨が、どこにある可能性がある」と指摘した。

「遺された子どもたちが心配」北谷の事件、9人の市民が悲い語る
話り残す 戦争の記憶(上)死体の中、逃げ回る日々 >

琉球人遺骨 西原町



関連ニュース

「命のバトン」「もやし」沖縄の言葉でどう言う？ 情感豊かに語りながら



親子連れや若者ら和気あいあい 本然農園の農業体験 植え付けや餌つ



「八重山の医療は崩壊しかけている」県立病院、毎例の「辞任ドミノ」引き金となった難題 沖縄



新屋 洋平
一般社団法人OHS沖縄往診サポート代表理事

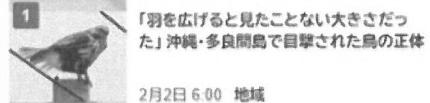
【エキスパートEye】沖縄本島以外の離島における医療提供について、プライマリケアとして生活に必要な部分について島内で完結できる必要がある。そうでなければ、島民は島に住み続けることができない。人工透析は、慢性腎不全となり自身の体では尿に不要...

アクセスランキング

一覧へ >

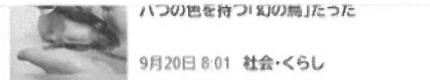
ニュース | 解説コラム

24時間 | 1週間

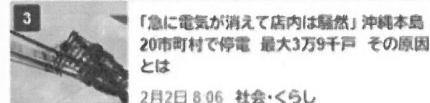


2月2日 6:00 地域

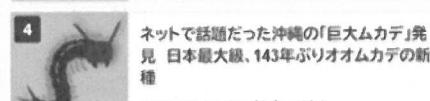
Q マイページ ② ログアウト []



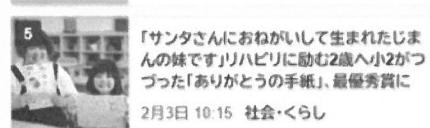
9月20日 8:01 社会・くらし



2月2日 8:06 社会・くらし



4月14日 10:32 社会・くらし



2月3日 10:15 社会・くらし

トピックス

プレゼント 新春トップインタビュー

インフルエンザ 安保関連3文書

沖縄電力値上げ 高校生失明事件 PFAS汚染

沖縄の選挙 サイトリニューアルのお知らせ

赤ちゃん・ペット写真募集

お知らせ



お試し読みキャンペーン実施中！

1週間お試し読みで先着1,000名様に500円分商品券等をプレゼント！



【期間限定】お友だち紹介キャンペーン！

沖縄タイムスをご購読いただける方をご紹介ください。ご紹介した方には商品券5,000円分プレゼント！



無料で楽しめるゲームコンテンツ

沖縄タイムス社は無料で楽しめるゲームコンテンツを公開しました。クロスワード、早押し演算など20種類のゲームが無料で楽しめます。休憩時間や息抜きにどうぞお活用ください。



新春 TOP INTERVIEW 2023

新年にあたり、沖縄経済の第一線で活躍する企業・団体の経営者97人に、抱負やビジョン、今後の成長戦略、地域貢献への思いなどをう

新聞を活用した公開授業 考させることが大切！アドバイス 22日に坂田

